

UD ドライトイレの使い方

Ver.1

UD ドライトイレとは、尿と便を分け、水を使わず処理することで、衛生的なトイレ環境、環境への負荷を減らすことのできる簡易トイレです。

使用後に、便に「灰」か「石灰」と「土」を混ぜたものをかけることで、臭いを軽減し、病原菌の無害化を図り、集めた便を1年間程度貯留した後に、土に戻します。病原菌をほぼ含まない尿は、緊急時には水の流れている水路へ放流したり、穴を掘った土に流して処理します。

使用の流れ

準備

- ・UD ドライトイレを組立て（別紙「UD ドライトイレの組立手順」をご覧ください。）
- ・必要なものを用意（便にかける「灰」か「石灰」と「土」を混ぜたもの、貯留用大型ポリバケツ等）
- ・UD ドライトイレの設置

（このページ）

使用方法

1. 使用前に、尿と便の回収部分を確認
2. 排泄
3. 使用後に、便に「灰」か「石灰」と「土」を混ぜたものをかけ、便を貯留用大型ポリバケツに移動

（2～3 ページ）

処理方法

- ・尿回収容器に溜まった尿は、水路や土に流す。
- ・便は、1年間貯留した後に、土に返す。

（4 ページ）

準備

必要なものを用意

- ・組立てたUD エコトイレ
（組立手順は、別紙「UD ドライトイレの組立手順」をご覧ください。）
- ・尿回収用容器（2～3 リットル）
- ・便回収用バケツ（15 リットル程度）かレジ袋
- ・「灰」か「石灰」と「土」を混ぜたもの（石灰 1、乾いた土 3 の割合）
（バケツ一杯の量を用意、1 回の使用量は、200ml～300ml）
- ・貯留用大型ポリバケツ（ふた付き、50 リットル以上）を屋外に設置

UD ドライトイレの設置

屋内外の空いている場所に設置します。

* 部材④と後部の固定用ひもを取りはずすことによって、既存の洋式トイレに設置することが可能です。



1. 使用の前に

便回収部分を設置できていますか？



尿が流れるようになってますか？



便にかける「灰」か「石灰」と「土」を混ぜたものの準備はできていますか？



尿受け容器の先のホースが、尿回収容器の口に入っていますか？

2. 使用

大使用開口部（丸い部分）の上に座り、排泄します。

* 便・尿を分けて回収できるよう、座る位置を調節してください。



使用済みにトイレットペーパーは、便と一緒に処理するか、一般ゴミとして処理してください。

* 袋などに入れ、一般ゴミとして処理するほうがよりよいです。

3. 使用の後に

便を排泄した後に、便全体がおおわれるように、「灰」か「石灰」と「土」を混ぜたものを 200ml ～ 300ml（コップ1杯半程度）をふりかける。

* 便回収部分に尿がはいったり、便がゆるい場合、臭いが気になる場合は、多めにかけてください。



レジ袋を利用の場合

使用の度に、フックから袋をはずし、軽くしぼる。



バケツを利用の場合

バケツがいっぱいになれば、取り出してください。

* 15 リットルのバケツで、30 回程度利用できます。



レジ袋やバケツで回収した便を貯留用大型ポリバケツに移してしてください。



UD ドライトイレが汚れた際には、濡れぞうきんで拭くなどし、清潔に保ってください。

処理方法

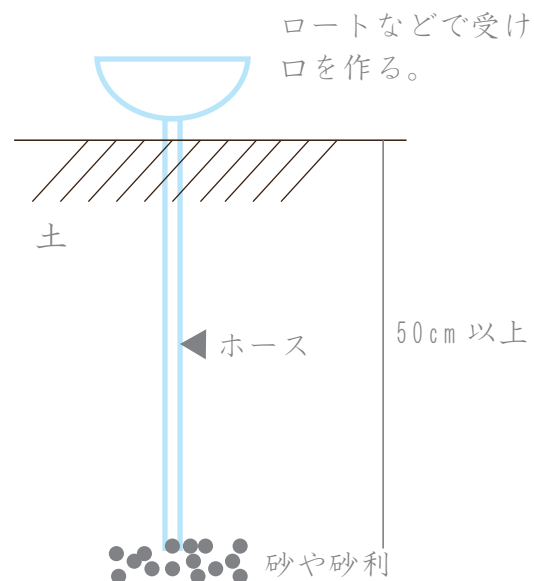
尿の処理方法

尿回収容器がいっぱいになったら、水の流れている水路や土に流してください。

*尿には、ほとんど病原体が含まれていません。

*臭いなどが気になる場合は、50cm以上の穴を掘り、底に砂や砂利を敷き、ホースを通し、穴を埋めると尿処理の場が作れます（右図）。

*少量の灰や石灰を入れたタンクに貯留すると、肥料となるリンや窒素を白い沈殿物として回収することが可能です。



便の貯留と処理方法

貯留用大型ポリバケツに8割程度溜まったら、「灰」か「石灰」と「土」を混ぜたものをかけ、ふたをし、1年間程度貯留します。

*日付を記入してください。

*貯留中に、雨など水が入らないようにしてください。

1年間程度貯留した後、乾燥し無害化した便は、農地や庭に返します。

*残っているレジ袋や紙は取り除いてください。



適切に貯留した便

*UDドライトイレは、リサイクル可能なポリプロピレン（PP）製です。使用後は、各自治体のゴミ分別に従って廃棄してください。

お問い合わせ

京都大学大学院工学研究科 附属流域圏総合環境質研究センター

〒520-0811 滋賀県大津市由美浜 1-2

TEL:077-527-6221, FAX:077-524-9869

email: ud-toilet@biwa.eqc.kyoto-u.ac.jp

<http://www.eqc.kyoto-u.ac.jp/ud-toilet/top.html>